



## 危険ないびきを放置しないで！

### 北陸自動車道でのバス事故を教訓に

3月3日午前5時過ぎ、富山県北陸自動車道のS A 駐車場でノーブレーキの夜行バスが大型トラックに激突。運転手と乗客の2人が死亡、24人が重軽傷を負うという大変痛ましい事故がありました。

「起きろ、大丈夫か」との乗客の声かけから、バス運転手は深い睡眠に突然陥る睡眠時無呼吸症候群(SAS)ではないかと報道されました。

◇企業からのSAS問合せが殺到  
この事故を受けて、当法人には改めてSASの恐ろしさを痛感した企業から、「すぐSAS検査をしたい」との申し込みが殺到しました。  
道路交通法第66条では、

「何人も、過労、病気、薬物等その他の理由により、正常な運転ができないおそれのある状態で車両等を運転してはならない」とされています。

しかしながら、京都祇園での暴走事故、関越自動車道での居眠り運転事故、そして今回の北陸自動車道での意識消失による事故(根本的な原因究明は今後検証)など、ドライバーの健康に起因した重大事故が後を絶ちません。

◇甘い認識は重い処罰に  
私が本誌面をお借りして、多くにお伝えしたいと思うのは、個人のみならず事業者にも課せられている大きな責任です。仮にSASの従業員が

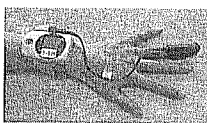
営業車を運転中に居眠り事故を起こしてしまった場合、

「従業員がSASとは知らなかった」は言い訳にならず、「SAS検査は? 定期健康診断結果は?」と管理体制が問われかねません。折しも昨年11月、「自動車運転死傷行為処罰法」が成立し、運転者、事業者ともにさらに重い責任と義務が課せられるようになりました。

SAS検査は事故防止の切り札として、企業のリスクマネージメントの一環として、ぜひ受けていただきたい検査です。  
春眠の季節ではありますが、SASの眠気は季節や時間に関係なく突然襲ってきます。

睡眠時無呼吸症候群(SAS)の

**パルちゃん検査は自宅で簡単**  
(パルスオキシメータ)



『病院に行く時間がない』  
という方に朗報です!!

◎法人価格:5000円(税込)  
1名以上のお申込みで、会社へのお届けになります。  
◎個人価格:8,640円(税込)

お申し込み・お問い合わせは

OCHIS NPO法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)  
sas@ochis-net.com http://sas.ochis-net.jp

◆大阪ナフス 大阪府東区科野道2-11-2 大阪府トラック協会会館4階  
TEL:06-6765-3666 FAX:06-6765-5261

(公社)全日本トラック協会 SAS対策事業委託法人 (公社)日本バス協会 SAS対策事業推奨法人

NPO法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)

副理事長 作本貞子

《安全と健康を推進する協議会(両輪会代表)》

居眠り運転と関連性の深い睡眠時無呼吸症候群(SAS)対策事業を日本でいち早く立ち上げ、全日本トラック協会や日本バス協会のSAS検査の指定機関として突出した実績を持つ。新聞各誌、テレビでも多く紹介され、安全・健康をテーマに全国的に講演活動を行う